



条幅規定

師 範 松本 恵華

筆圧強く、ダイナミックな運筆で重厚感のある作品。浮沈の線には魅力を感じるが、すべての文字が主役を演じすぎて表現過多なのが残念。流れや文字の響き合いも加味しよう。

条幅随意(臨書)

六 段 住田 紫苑

程よい筆圧、ゆったりとした運筆に粘りのある線、自然な波磔、大字でありながらの過度の表現を抑え、史辰碑の表現方法をよく理解した隸書作品。書く楽しさも伝わってくる。

条幅随意

準六段 田中 禮子

線はリズムから生まれ、その線の構築から形が出来る。それに墨量、余白、疎密、大小・気脈などのスパイスを加えると個性豊かな作品が生まれる。更なる伸び代に期待する。

半折½横

準四段 金子志津子

気負うことなく大字と小字を自然に纏めた腕は、上位有段者にも負けぬ力量の持ち主だ。ひとつ一つの感性を磨くことで新しい自分の発見がある。また、次の力作を期待している。



半紙規定

師範正 角大鳥居美
程よい緊張感とゆつたりとした解放感、永年蓄積された豊かな経験値が自信となり作品に存在感を感じる。他の書体にも挑戦しよう。

半紙随意

師範正 牟田 采姫
筆に任せ、一気呵成に書いた、若さ溢れる作品だが、拘りも欲しいところ。古典から書の栄養素を吸収し、質の高い書を目指そう。

半紙随意(臨書)

師範正 熊谷 壽香
この古典の用筆を理解し、楽しさと自信さを感じさせる臨書作品。基本は十分。これからは、新しい自分探しの挑戦を。期待している。

旅立ちの朝
かおる

ふき
ゆり

二
小 二 山 田 瑛 斗

左右
三 年 琴 音

左右
りさ

平和
前 田 結 衣

平和
惺

近づく
春
五 年 藤 井 唯 乃

旅立ちの朝
六 年 矢 野 杏 花

出発
野 間 口 す み れ

変わらぬ友情
那 砂

学生部条幅 (1/4)

小六 準六段 松尾かおる
勢いのある線で力強く、どうど
うと書けています。さすが上位
有段者の作品。中学生になって
も、部活や勉強との両立を頑張
ってください！

篠田 侑里
小一 六級
のびやかな線ではん
しいつばいげんきよく
かけたりつばなさ
くひんです。これ
からもたくさん
んれんしゅうし
ましようね。

山田 瑛斗
小二 5級
き本の筆づかい
がしっかりとで
きたすばらしい
作品です。名前
もよく練習がで
きていて立ばで
す。これからも
がんばってね。

林 里咲
小三 四段
すつきりとした
伸びやかな線に
とても魅力を感じ
る作品です。全
体のバランスも
よく、日頃の
練習の成果が表
れています。

中山 琴音
小三 準六段
力強い線でどう
どうとした書き
ぶりに圧倒され
る作品です。さ
すが上位有段者
です！今後さら
に上の段を目指
しががんばってね。

丹内 惺
小四 準二段
気のコもった強
い線で、 balan
ス良く書けてい
ます。この調子
で一枚でも多く
練習をし、さら
に上の段を目標
指してください。

前田 結衣
小四 準四段
お手本の細部ま
でよく観て、本
文・名前ともに
形良く書けてい
ます。今後の結
衣さんの成長が
とても楽しみです
。期待大！

藤井 唯乃
小五 四段
伸びやかな線で
明るく書けてい
ます。本文・名
前ともにしっか
りと練習のでき
たすばらしい作
品です。これか
らも期待します。

矢野 杏花
小六 準五段
本文・名前とも
にしっかりと練
習のできた伸び
やかな作品です
。漢字と平仮名の
バランスも見事
。中学生の杏花さ
んに期待大です。

野間口 すみれ
中一 準特待生
大きな腕の動き
で伸びやかに流
れ良く書けてい
ます。頂上まで
あと一歩です。
勉強や部活との
両立を頑張っ
てください。

硬筆部最優秀作品

(3月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

ライオンの赤
ちゃんは、二か月ぐ
らいは、おちぢだ
けのんています。
山たきせいす

あつというまの一
年間。書いてのこ
そう、楽しかった
二年生のこと。
吉原 きらら

バスの停りゆう所の辺りま
て来たとき粉雪がふり始
めました。それでも石けり
の輪は終わりません。
四年 山口 竜和

水面にはかもの一家が遊んでおり、
桜の枝がトンネルのように空を覆
う遊歩道には、涼やかに風が吹き
抜けていた。太陽の戒めを解かれ
て、二人の歩みは遅くなった。

服部 怜奈

ライオンの赤
ちゃんは、二か月ぐ
らいは、おちぢだ
けのんています。
おかのみちひろ

外はずい星で、月も出
ていた。とうげの下りの
坂道は、一面の真っ白い
しもで、雪みたいだった。
北島 ふう花

とたん、一羽の小鳥が、はたは
たと枝から飛び立った。見れ
ば、うぐいすだった。そのすがた
を追って、兄さんがふり返ると、
目の前に姉様が立ってあった。
片山 咲帆

近頃月に関する言葉をよく耳にします。
「スーパームーン」「皆既月食」と今季に入ってから
天体ショーが目白押しです。私もお正月には
月夜浴を1回しました。
調べると、この正月は、満月の二度現れ、
と、非常に珍しく、英語の慣用語から
二度目の正月の月を「ブルームーン」と呼ぶ
そうそう、梅も咲き、素数夜にならないう
れ、いつもの皆に声を掛けますね。
塩橋

あつというまの一
年間。書いてのこ
そう、楽しかった
二年生のこと。
たき、本あかり

バスの停りゆう所の辺りま
て来たとき粉雪がふり始
めました。それでも石けり
の輪は終わりません。
武安 ゆりあ

日本のみなさんは、もっと自国の
ことを知るべきです。よい日本文
学を読むこと、そしてよい日本語
を書くこと、日本の言語文化に
は、それだけの価値があります。
谷口 理奈

春がめくれば和菓子もはなやぐ。容
姿で自己主張する洋菓子に比べると
季節を先取りして寡黙にたたずむ
印象だ。桜餅も本物の桜が満開に
なる前こそ、ほのかな紅が美しい。

阪井 浩子

山瀧 惺未
小一 4級
力づよい線でマ
スいっばいにげ
んきよくかけて
います。かん字
もよくれんしゅ
うができていま
す。これからも
がんばってね!

吉原 きらら
小二 準3級
書き始めから名
前まで集中して
とてもじょうず
に書けています。
気もちの落ちつ
きが作品に表れ
た完成度の高い
作品です。

山口 竜和
小四 2級
鉛筆の先が少し
丸くなった点は
おしいのですが、
伸びやかな線に
とてもみ力のあ
る作品です。今
後、さらに期待
しています。

服部 怜奈
中学 六段
漢字と平仮名の
バランスの良い
明るい作品です。
さすが上位有段
者ですね。是非
一般部へも挑戦
し、力を試しま
しょう。

瀧本あかり
小二 準2級
ペンをじょうず
に使って、明る
くそしていい
に書けていま
す。これからが
ますます楽しみ
です。がんばっ
てください。

北島 ふう花
小三 準2級
ペンを上手に使
い、一字一字と
ても丁寧い書
けています。漢
字と平仮名のバ
ランスもよく、
とても明るい作
品です。

片山 咲帆
小五 準三段
お手本の観察力
が見事です。ペ
ンの使い方にも
慣れ、始めから
名前までしっか
り集中して書け
ています。今後
さらに期待大!

樋口 凌陽
一般 師範正
お手本に捕らわ
れず、自己のリ
ズムでの筆致が
見事です。今後
は、転折・終筆
に気楽さを加味
し、明るさの追
求を期待します。